

平成22年度  
問財政課 ☎2998-9030 FAX2994-0706  
**所沢市の財政事情**

**一般会計**  
福祉や教育、道路整備、議会運営など基本的な経費の合計

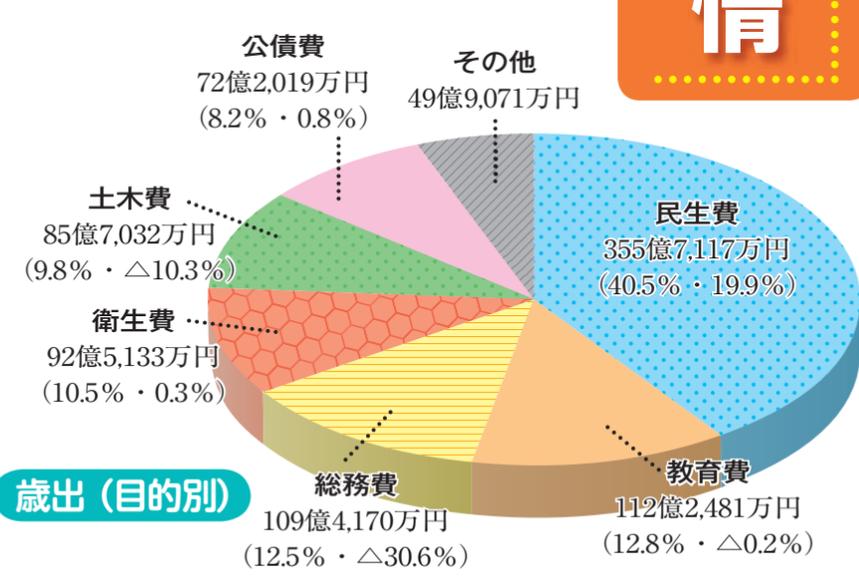
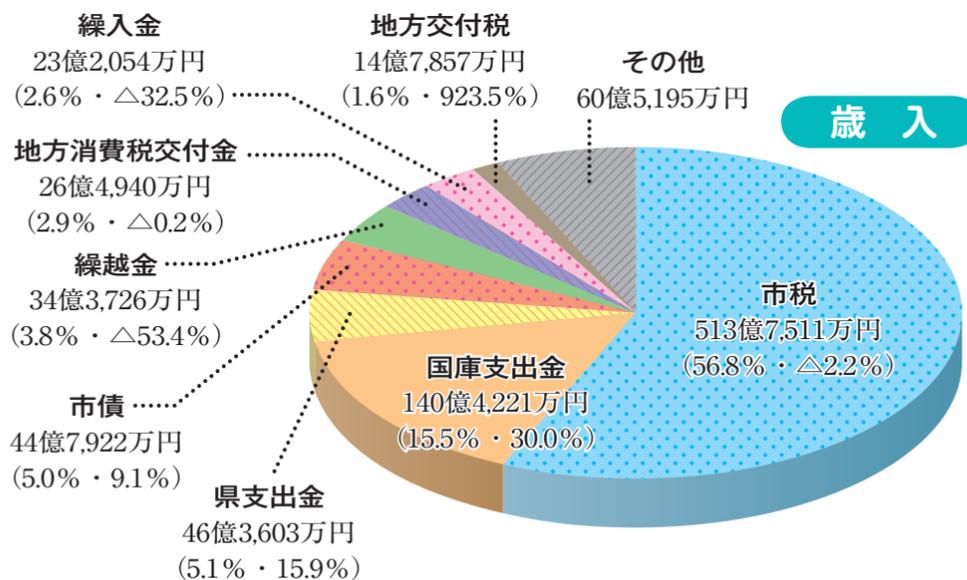
歳入決算額.....904億7,029万円  
(前年度比：4億7,843万円《0.5%》減)  
歳出決算額.....877億7023万円  
(前年度比：2億5,877万円《0.3%》増)

歳入歳出予算現額・決算額推移

区分 年度	歳入歳出予算現額		歳入		歳出	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
18	836億5,044万円	6.1%	825億6,342万円	5.3%	805億6,362万円	7.6%
19	840億8,239万円	0.5%	838億6,214万円	1.6%	815億2,458万円	1.2%
20	887億5,825万円	5.6%	887億7,710万円	5.9%	813億9,407万円	△0.2%
21	927億4,857万円	4.5%	909億4,872万円	2.4%	875億1,146万円	7.5%
22	931億3,316万円	0.4%	904億7,029万円	△0.5%	877億7,023万円	0.3%

一般会計の平成22年度の決算は、平成21年度と比較して、歳入で4億7,843万円(0.5%)の減、歳出で2億5,877万円(0.3%)の増となりました。  
歳入は、地方交付税が増額となったものの、市税が経済不況の影響を受けて11億6,725万円の減となったことなどから、減額となりました。  
歳出は、子ども手当や、生活保護費をはじめとする社会保障費の伸びなどにより増額となりました。市税収入が大幅な減額となり、社会保障費も年々増加している状況の下、限られた財源の中で、第4次所沢市総合計画後期基本計画に掲げた各施策を基に、市民サ

ビスの充実、バランスのとれた施策展開を進めました。  
◎この項に掲載している金額は、原則として1万円単位に四捨五入しています。また各グラフのカッコ内の数値は左が構成比、右が前年度に対する伸び率です。



**市民一人当たりの税負担 150,126円**

市民税	72,824円 (48.5%)
固定資産税	58,179円 (38.8%)
都市計画税	11,174円 (7.4%)
市たばこ税	5,084円 (3.4%)
その他(事業所税、軽自動車税、特別土地保有税)	2,865円 (1.9%)

◎平成23年3月31日現在の人口(34万2,214人)で算出しています。

**歳出(性質別)**

人件費	214億481万円 (24.4% △1.9%)
扶助費	212億9,672万円 (24.3% 34.2%)
物件費	131億1,669万円 (14.9% △0.3%)
繰出金	77億4,825万円 (8.8% 1.3%)
普通建設事業費	76億1,217万円 (8.7% △3.6%)
公債費	72億2,019万円 (8.2% 0.8%)
その他	93億7,140万円

◎その他の内訳は、補助費等、維持補修費、積立金、貸付金、投資及び出資金です。

<b>民生費</b> 児童・障がい者・高齢者福祉など	<b>教育費</b> 義務教育、図書館、生涯学習推進など
<b>総務費</b> 市所有の土地・建物の維持管理など	<b>衛生費</b> 保健衛生やごみ処理など
<b>土木費</b> 道路建設・改修、公園整備など	<b>公債費</b> 市債の償還(返済)金
<b>その他</b> 消防、議会、商工など	

歳出(性質別)の区分	内容
人件費	報酬、給料、職員手当など
扶助費	生活保護等の社会保障経費
物件費	賃金、旅費、需用費、委託料など
繰出金	他会計や基金に対し支出する経費
普通建設事業費	公共施設の整備に要する経費
公債費	市債の返済に要する経費

**基金の状況**

財政調整基金ほか全16基金  
合計額.....74億 472万円

特定の目的のために資金を積み立てたり、運用したりするための市の貯金です。

**市有財産の状況**

土地.....2,865,940.88㎡  
建物.....697,110.44㎡

市が保有する土地・建物の財産です。

**市債現在高の状況**

一般会計	596億6,797万円
特別会計	237億2,545万円
水道事業会計	56億5,550万円
病院事業会計	1,299万円
計	890億6,191万円

市債とは、道路建設や施設の建造など一度に多くの資金を必要とする事業を行うために、市が国や金融機関などから借り入れたお金です。